



神奈川県PRキャラクター
かながわキンタロウ

社会福祉法人 横浜市福祉サービス協会 横浜市浦舟ホーム

事業所概要

サービス種類: 介護老人福祉施設
管理者: 石川 恭子
所在地: 横浜市南区浦舟町3-46
従業員数: 70名

人材育成のための取組み

- 新採用職員や異動職員に対して、プリセプターシップを導入し、経験がなくても基本から学べる仕組みを作っています。そして、協会本部として研修センターを設置し、資格取得支援や認知症介護の実践、接客、安全管理等介護職員として必要な研修を行うとともに、職場単位におけるOJTにより職員指導に努めています。特に、介護技術の向上については、介護の専任職とユニットリーダーによる実践指導を行い、それぞれのお客様に合った介護の提供を行っています。

処遇改善におけた取組み

- 協会全体で処遇改善加算Ⅰを取得し、介護職員だけでなく、看護職員にも処遇改善手当を還元しているほか、賃金体系の改善に取り組んでいます。また、有給休暇、リフレッシュ休暇、育児・介護休暇、育休代替職員の用意等ワークライフバランスを考慮した環境整備に努めています。夜勤は負担を軽減するため、17時間から8.5時間に勤務体制を変更しました。

サービスの質の向上のための取組み

- 地域からのご要望を受け、認知症重度の方や医療的ケアの必要な方の受入れを積極的に行い(要介護5の方約70%)、お客様それぞれの生活力が向上するよう、最期の看取りケアまで、個別ケアを基本とした体制としています。そして認知症専門ケア加算(1)を取得し、常に認知症対応の向上に努めています。また、お客様も職員も負担のない介護「持ち上げない介護」を基本とし、福祉用具のほか介護ロボットも導入しています。



選考会から一言

各種福祉機器を導入して職員の介護負担を軽減し、介護度の高い要介護高齢者のQOLの維持向上を目指している取組みは、他施設の参考になると思います。